



玉川野毛町公園拡張事業 キックオフシンポジウム

令和元年9月22日(日)13:00~15:00

~ 本日のプログラム ~

開会挨拶 13:00~13:10

保坂展人(世田谷区長)

基調講演 13:10~14:00

「公園革命時代のこれからの公園」

進士五十八(福井県立大学長/東京農業大学名誉教授・元学長)

事業紹介 14:00~14:10

「玉川野毛町公園拡張事業」の紹介(公園緑地課)

「野毛大塚古墳」の紹介(生涯学習・地域学校連携課)

《休憩 14:10~14:15》

パネルディスカッション 14:15~15:00

「区民と協働による公園づくり」

コーディネーター 保坂展人(世田谷区長)

パネリスト 阿部伸太(東京農業大学准教授)

坂倉杏介(東京都市大学准教授)

寺崎百合(二子玉川公園サポーター)

寺田良喜(世田谷区学芸員)

《閉会 15:00》

閉会后、玉川野毛町公園の公園づくりについてのご意見、ご質問などをお伺いする場を設けます。ぜひご参加ください。

登壇者のご紹介

基調講演 進士 五十八 氏

福井県立大学長 / 東京農業大学名誉教授・元学長

これまでに日本学術会議会員、環境学委員長、日本造園学会長、日本都市計画学会長、日本生活学会長、自治体学会代表運営委員、社会資本整備審議会臨時委員、国土審議会特別委員等を経て、現在、長野県景観審議会長、横浜市環境創造審議会長、NPO法人美し国づくり協会理事長、農ある暮らし研究会会長などを歴任。

世田谷区では、区立二子玉川公園内の日本庭園「帰真園」を監修。また、「みどりの基本計画（平成11年3月）」では環境審議会専門部会長、「みどりとみずの基本計画（平成20年3月）」では環境審議会検討部会スーパーバイザーとして策定に寄与するなど、世田谷のみどり行政に大きな功績を残してきた。

日本造園学会賞、田村賞、上原敬二賞、今和次郎賞、日本農学賞、読売農学賞、内閣府みどりの学術賞など数々の賞を受賞し、平成19年には紫綬褒章を受章。

著書に、『日本の庭園』（中公新書）、『日比谷公園 - 百年の矜時に学ぶ』（鹿島出版会）、『緑のまちづくり学』『風景デザイン』『アメニティ・デザイン』『ルーラルランドスケープ・デザインの手法』（学芸出版社）、『進士五十八と22人のランドスケープ・アーキテクト』（マルモ出版）など。

パネリスト 阿部 伸太 氏

東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 准教授

1992年東京農業大学農学研究科造園学専攻修士課程修了。ランドスケープデザインを専門分野とする。論文「公園のポテンシャルを活かし暮らしの舞台と時間（とき）の演出家」、「良好な住宅地の形成からみた都市緑化の役割と展望」や、著書「人と人をつなぐ暮らしを愉しむ『みどり』」など執筆多数。現在、世田谷区都市計画審議会会長代理、環境審議会副会長等を務め、世田谷区みどりの基本計画の改定、生きものつながる世田谷プラン（生物多様性地域戦略）の策定に携わる。

パネリスト 坂倉 杏介 氏

東京都市大学都市生活学部 准教授

2003年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。地域コミュニティの形成過程の研究とその手法開発、協働プラットフォームとしての「地域の居場所」等のコミュニティ論や、情報通信技術を用いた感性ワークショップの設計等によるワークショップ・デザインを専門分野とする。現在、世田谷区教育委員会・社会教育委員やコミュニティ政策学会・理事を行うなど様々な社会活動に携わる。

パネリスト 寺崎 百合 氏

二子玉川公園サポーター

二子玉川公園を安全で楽しく、来園者に利用していただくための、「公園サポーター」として、結成段階から参加。現在も「みどりグループ」の中心メンバーとして、「ナチュモコガーデン」や「世田谷いのちの森」の管理作業や調査に携わり、公園に潤いを与えている。